

## 第 2 回在京飯田高校同窓会同窓生セミナー開催報告

6 月 9 日に新宿歴史博物館講堂にて、第 2 回在京飯田高校同窓会同窓生セミナーが開催され、講演者も含め、総勢 46 名が一堂に会しました。

今回はアマチュア講談師・神門久子さん(中 46 回山岸忠彦さんご長女、富山県高岡市出身)と脚本家/フリーライター・牧内雪彦さん(中 47 回/高 1 回、飯田市天竜峡出身)に講演をお願いしました。

神門さんから、冒頭、飯田での思い出等をお話頂いた後、牧内さん脚本「ああ、飯田中学初代校長/島地五六先生」を披露頂きました。飯田高校に現存する日本最古級の明治 35 年製ピアノ購入の話も盛り込まれ、大変興味深い内容でした。その後、古典講談「西行鼓ヶ滝」を披露頂くと共に、質疑応答においては、講談師になったきっかけ、神田愛山先生に師事した際のエピソード等をお話頂きました。今回講談を初めて聞く方も多かったかと思いますが、神門さんの迫力ある語り口に魅了され、すっかり講談ファンとなった方も多かったのではないのでしょうか。

牧内さんは御年 94 歳ながらも大変しっかりとした口調で、ご自身が脚本家としての道を歩み始める経緯や、友人と飯田で「円空」の興行を行った話を熱く語って頂きました。また安藤耕斎や西郷孤月といった信州に縁のある画家の話や、大平街道改修に関する飯田側と木曾側の土木業者の対立解消の話等も披露され、信州飯田の歴史に対する博識に参加者は感銘を受けました。更に牧内さんのお話を伺いたい方は、著書「信州飯田ふるさと講談 14 話」「信州・飯田郷土講談全 10 帖」を是非お読み頂ければと思います。



写真左: 神門久子さん



写真右: 牧内雪彦さん

来年も第 3 回同窓生セミナーを開催予定です。講演者のご推薦等ありましたら、組織部会までご連絡頂ければ幸いです。

(文責)組織部会 賜 昭宏(高 43 回)